



応用測量論文奨励賞 5 論文を表彰

日測協

日本測量協会(日測協、清水英範会長)は7日、応用測量技術研究発表会を開き、優秀と認められた5論文を2026年度の「応用測量論文奨励賞」に選定した。

著者と受賞論文は次の通り(敬称略)。

▽菅野雄一(松本コンサルタント)他2人―山林部の地籍調査にLiDAR SLAMを用いるための精度検証および運用条件の検討▽渡邊終介

(元日本大学)他2人―運転シミュレータ適用を目的とした道路周辺環境の3次元空間再構成手法の比較評価▽佐藤祐弥(アジア航測)他1人―AR環境での点群を用いた自動自己位置・姿勢推定手法の開発▽島崎誠也(パスコ)他2人―線状

地物判読に対する深層学習の適用性検討・UAV画像ドメインとDEMドメインの比較検証▽中川雅史(芝浦工業大学教授)他2人―ドーム型LiDARを用いた3D SLAMのための距離画像ベーススキャンマッチング